

第三期泰阜村人口ビジョン
第三期泰阜村総合戦略別冊
令和6年度村民アンケート結果

令和 7 年 4 月 1 日

目次

第1条 村民アンケート	3
第1項 目的	3
第2項 調査期間	3
第3項 調査方法	3
第4項 調査対象	3
第5項 留意事項	3
第6項 結果概要	4
第2条 区長ヒアリング	34
第1項 目的	34
第2項 結果概要	34
第3項 分析	34

第1条 村民アンケート

第1項 目的

総合戦略の策定にあたり村民ひとりひとりの声を聞き、大きな方向性に相違がないか確認するとともに、村としての方向性が大きく誤っているようであれば修正し、また各世代の意見の違い等を浮き彫りにすることを目的としています。記述式の回答については特筆すべき事項のうち実現可能であるものがあれば計画内に加味します。また、本アンケートを通じて村のことを自分事として考えていただけるよう企図しました。

第2項 調査期間

令和6年8月28日(水)～9月30日(月)

第3項 調査方法

アンケート用紙の郵送による紙回答及びネット回答

第4項 調査対象

- ・泰阜村内に住民票がある方で、令和6年8月1日時点で18歳以上の方
- ・泰阜村出身の中高生(中学生は中学校に紙アンケートを送付、高校生は同級生のLINEグループにてネット回答を依頼)

第5項 留意事項

掲載にあたっては、できるだけ全てのご意見を掲載することとしましたが、自由記述部分における「特になし」等の記述や、個人が特定できる部分を文意が大きく変わらないよう削るなどしています。また、手書きで読み取れなかった文字については前後の文脈から推測しているため、記載誤りがある可能性があります。総合戦略の検討にあたっては世代ごとの集計等、より詳細な分析を行っていますが、量が膨大になるため掲載は割愛しています。

アンケート用紙については巻末の参考資料に掲載しています。

第6項 結果概要

村民アンケート結果

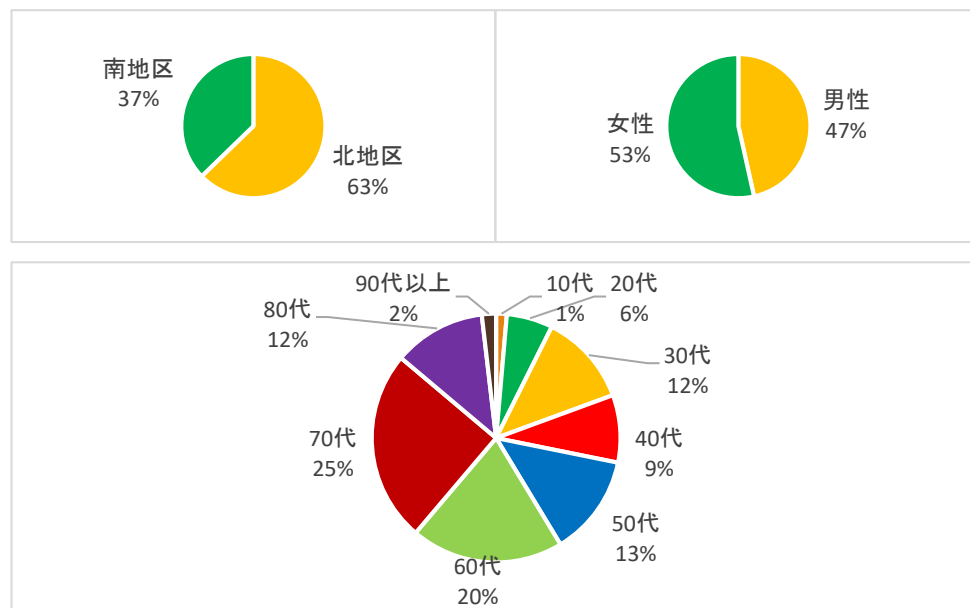
●18 歳以上 回答者数=436 対象者数=1226 回答率=35.6%

●中高生 回答者数=51 対象者数=69 回答率=73.9%

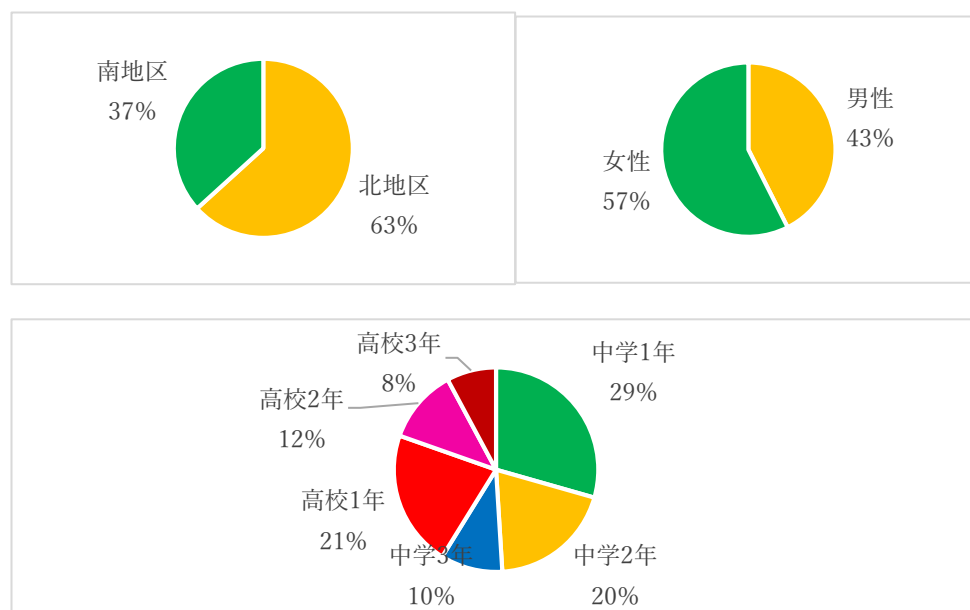
※中高生は 18 歳以上アンケートに回答した人を除く

1. 回答者属性

(1)18 歳以上

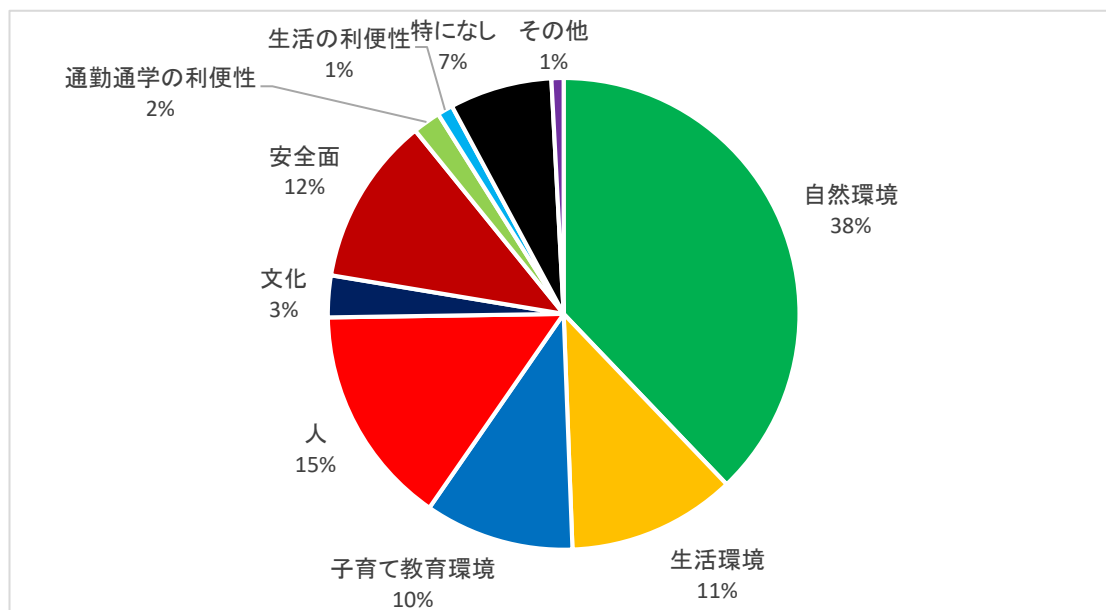


(2)中高生



2. 泰阜村の好きな点

(1)18 歳以上



記述意見

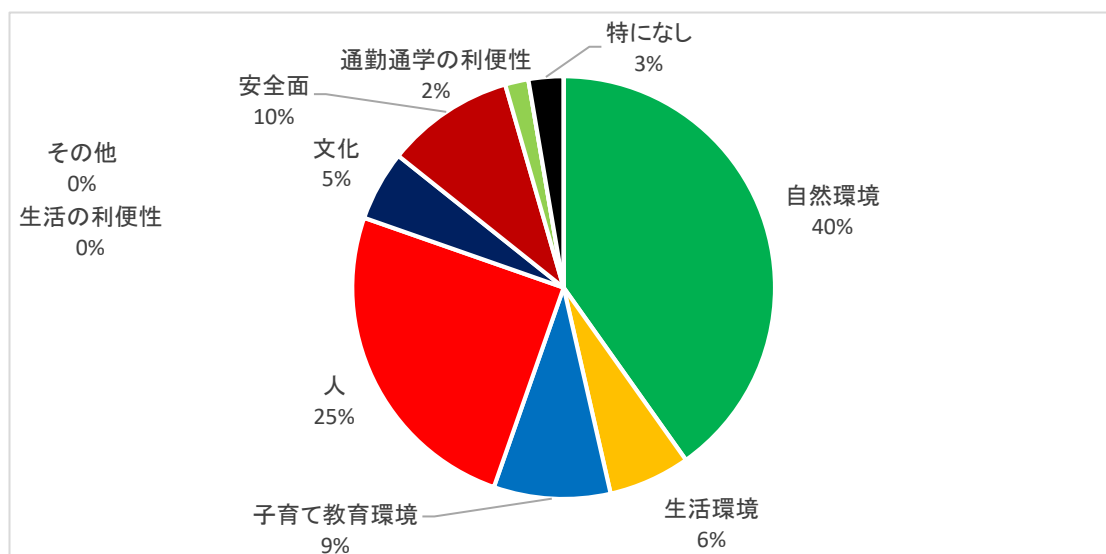
●福祉について

「配食サービスがある。介護サービスが充実している」「高齢者施設の充実」「福祉への取組み・医療支援」「老人福祉の更なる充実」「高齢者福祉の充実」

●その他

「大きな災害がない」「住めば都」「良い所は無い」「静さ」「自然の中で農作業が出来る」「花が多い」

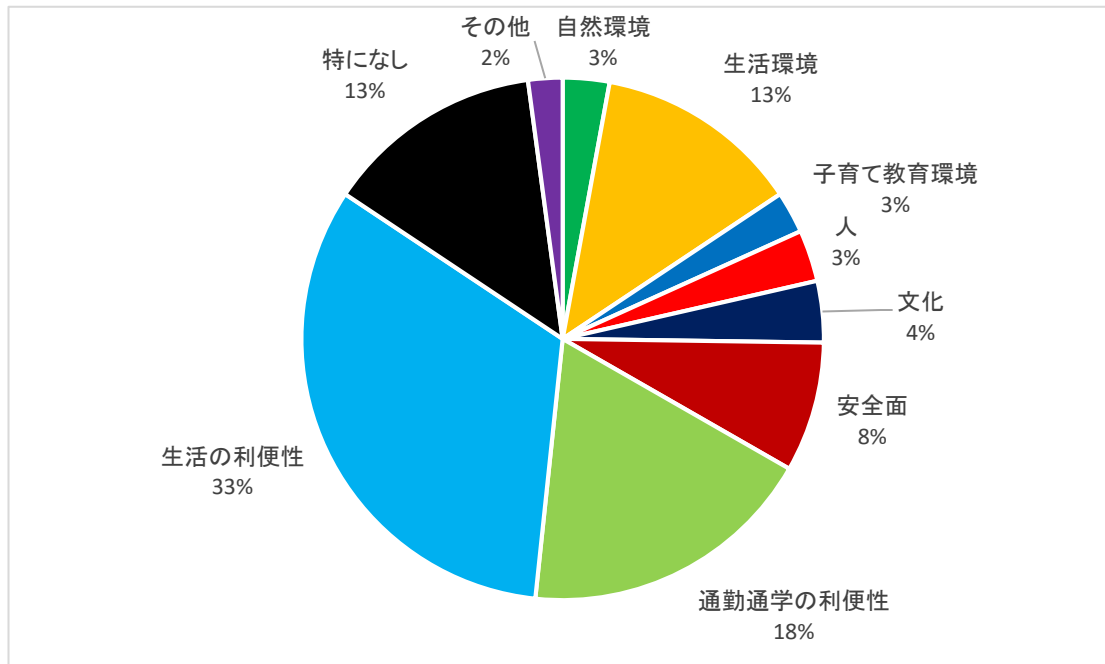
(2)中高生



記述意見なし

3. 泰阜村の不満点

(1)18 歳以上



記述意見

●道路交通について

「村道が走行しづらい箇所がある」「交通の便(遠方からの)」「交通機関について」「車に乗らない方を配慮(交通面で)」「県道沿いの草がボウボウで汚い」「道路環境」「買物移動」「道路に石が落ちているたくさん。最も深い地区まで吹付してほしい」

●仕事について

「仕事がない」「若者の定住、働く場所が少ない。」

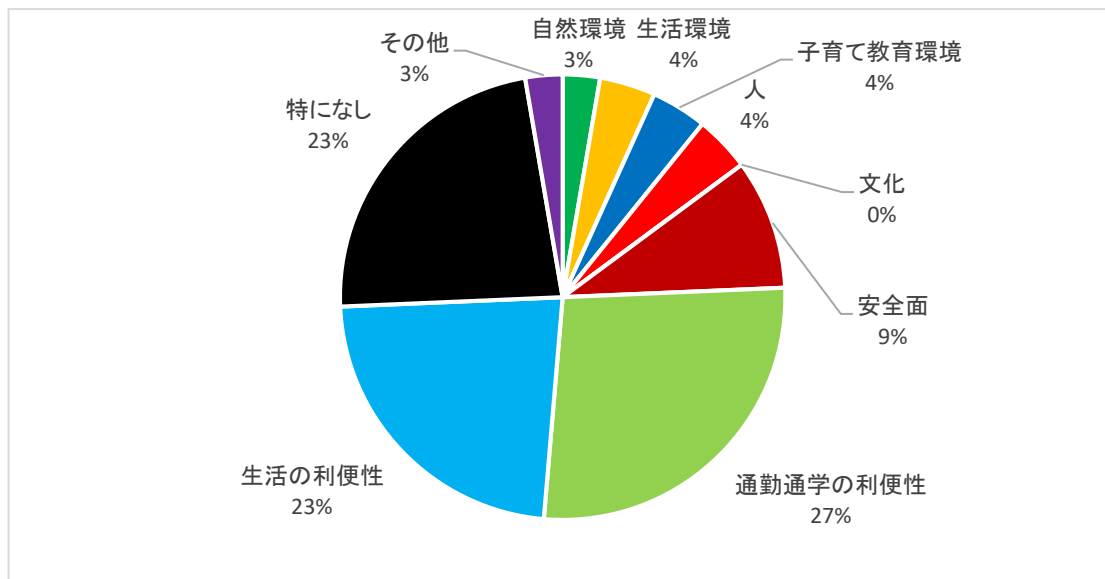
●生活環境について

「店がない食品の」「お店が少ない」「①近所の犬が早朝、夜間関係なく吠えている②ビニールゴミを畑で燃やされる部屋(家中が臭くなりダイオキシンで頭痛がした。近所の配慮がなく2軒で迷惑している。③これらの事が無い様に村役場から常会の時に通達を出してほしい)」

●その他

「若者を大切にしてほしい」「人口減少」「村民無償ボランティア」「行事が多すぎる」「将来性」「行政の硬直性」「福祉、ケアマネージャーさん」「民度が低い」「よく言えば実直、悪く言えばことなかれ主義」

(2)中高校生

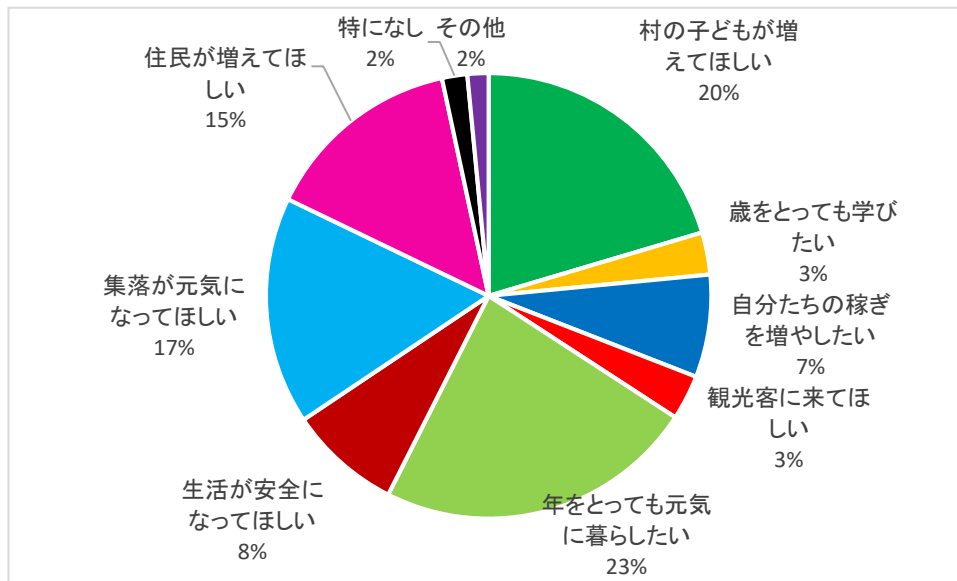


記述意見

「田本地区の冬の下校が暗すぎる」「田舎」

4. 泰阜村に対する希望

(1)18 歳以上



記述意見

●行政への要望

「道路を良くしてほしい」「有害の報奨金を上げてほしい」「メガソーラーなどの環境破壊に荷担しないでほしい。」「子どもたちが大人になっても泰阜村へ帰ってこれるような支援」「交通の利便性の向上」「お店がほしい」

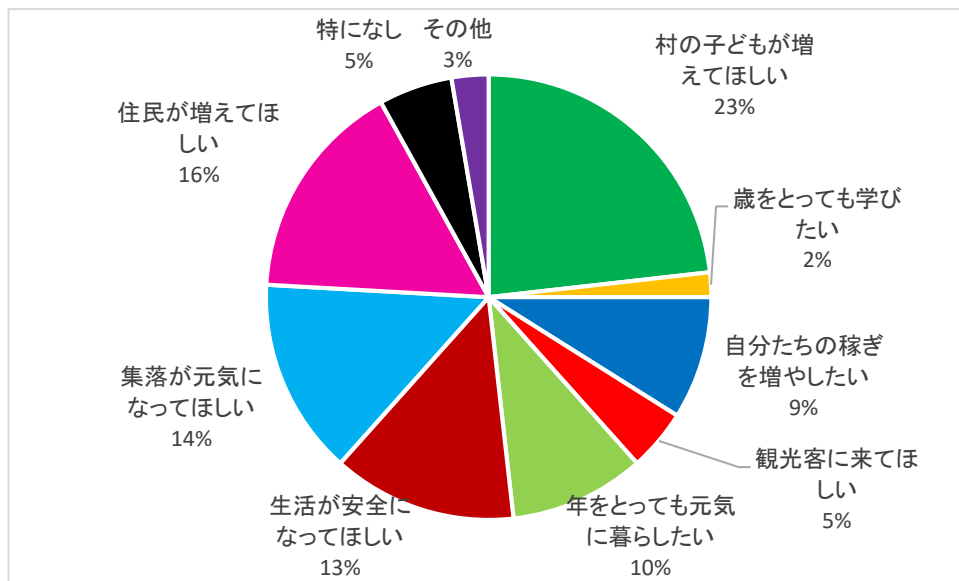
●道路交通について

「自動交通運転システム、ドローン宅配」「年とってから足(移動手段)」「街灯を増やして欲しい」

●その他

「自然環境を守る農法や林業を推進し、PR する事で意識のある若者の移住を促進してほしい」「ビニールゴミ燃やすな畑で」「さらに子供も大人も元気に暮らしていきたい」「もっと働ける場所があるといい。」「自分で学ぶ」「スーパー・コンビニがほしい」「お店がほしい」「村で経済が回る仕組みが少しずつ出来るといい」「カフェ等の飲食店が増えると嬉しい」

(2)中高校生

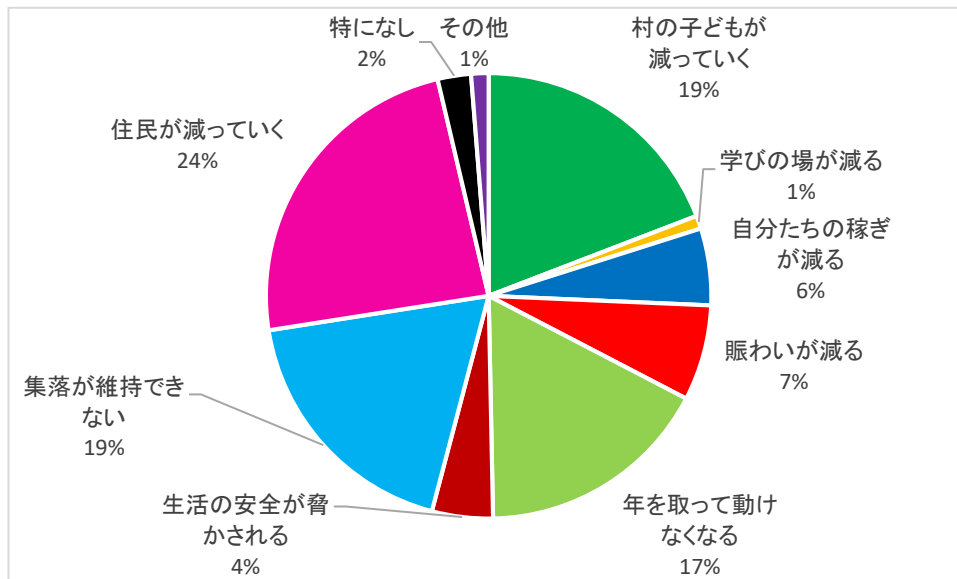


記述意見

「バス停を近くしてほしい！帰りが怖くて困っている」「金野にコンビニがほしい」「コンビニを作ってほしい」

5. 泰阜村に対する不安

(1)18 歳以上



記述意見

●道路交通について

「交通の利便性」「車に乗れないと生活が不便」「車に乗れなくなった後の不安(運転)」「とにかく道路事情が悪い。村内平等に。」

●鳥獣害について

「猟師が減り獣を取る人がいなくなる」「荒れた耕作地が増え、獣が増えていること」

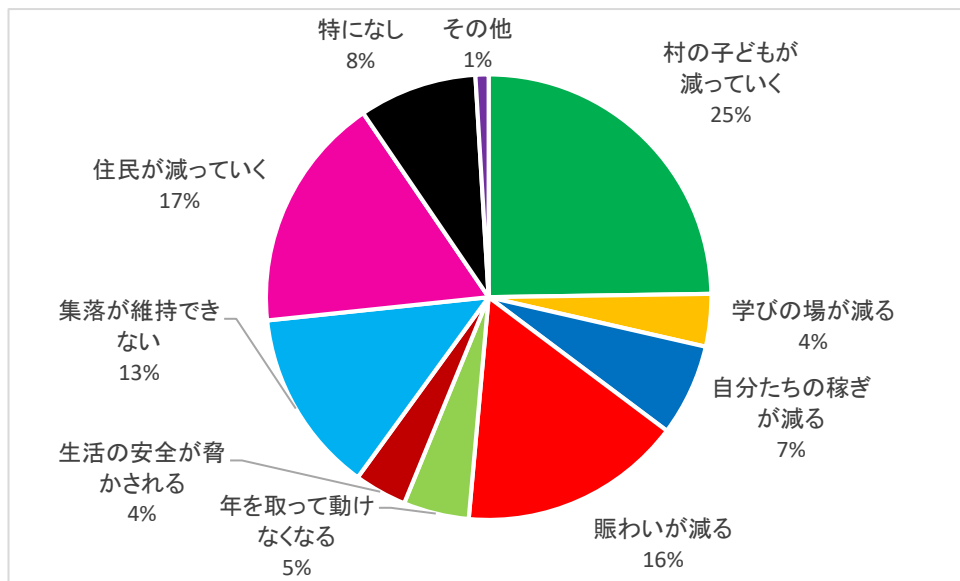
●生活について

「人間関係の希薄化」「草刈りなど」「住宅の維持」「災害に対する不安、土砂崩れ等」「働く場所が少ない」「生活圏の美化維持(草刈りや、支障木の管理)に手が回らなくなる」「買い物ができない」「JAのATM等の撤退。金融機関が少なく不便」

●その他

「村の行事が多いので、見直しを検討してほしい。図書館が欲しい(下條村みたいな)または、雨降りに遊べる室内アクティビティ」「福祉に力を入れ過ぎ、若者も大切。」

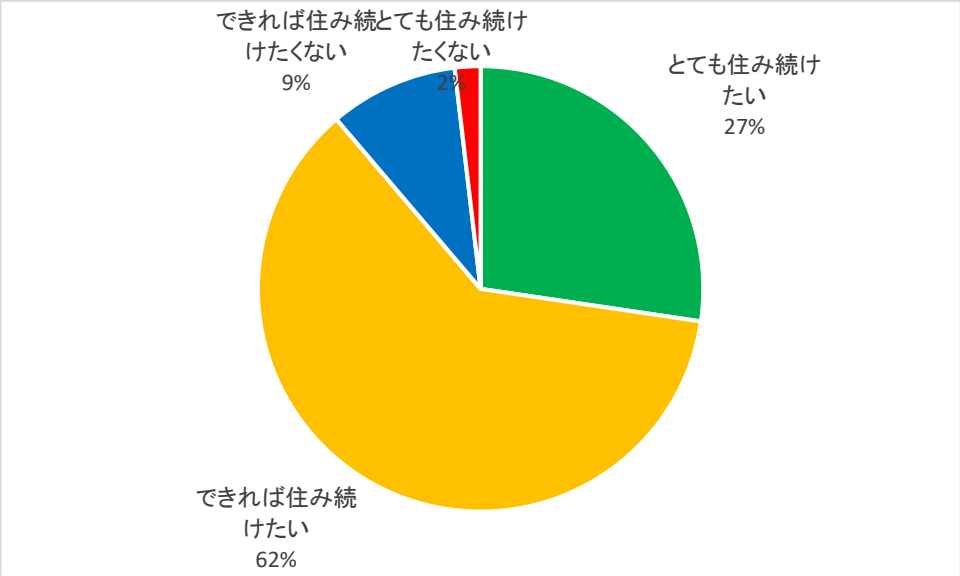
(2)中高校生



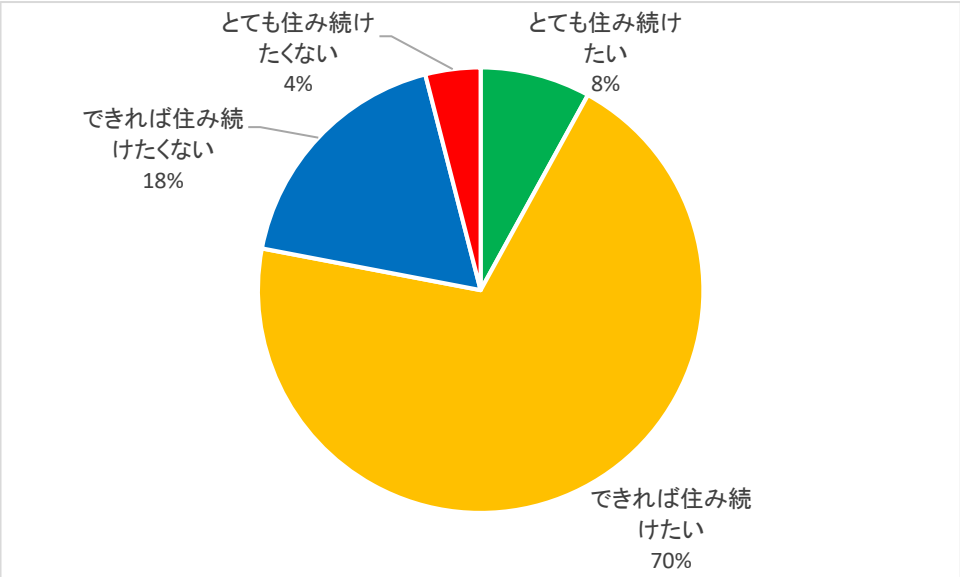
その他意見「クマの出現(安全面)」

6. 泰阜村に 10 年後も住み続けたいか

(1)18 歳以上

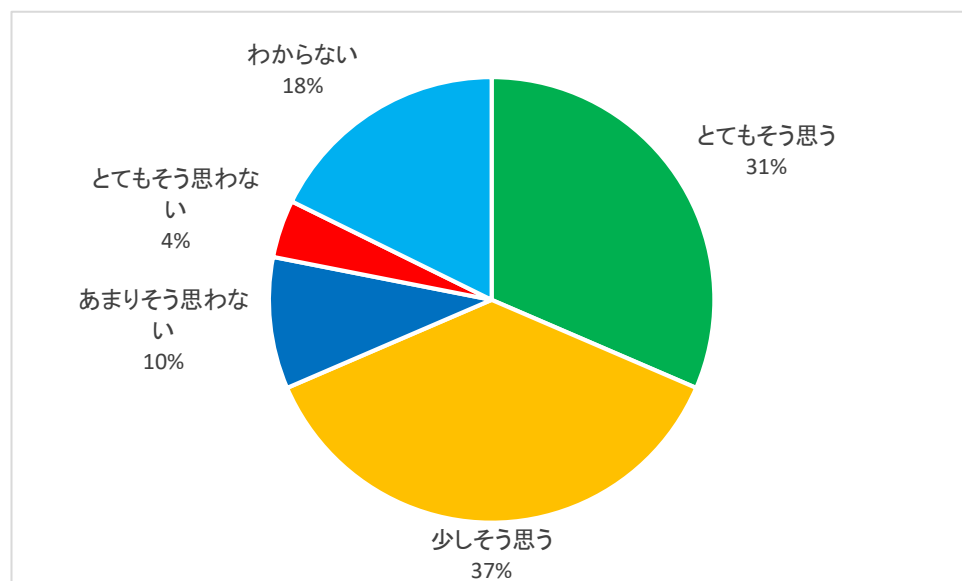


(2)中高生

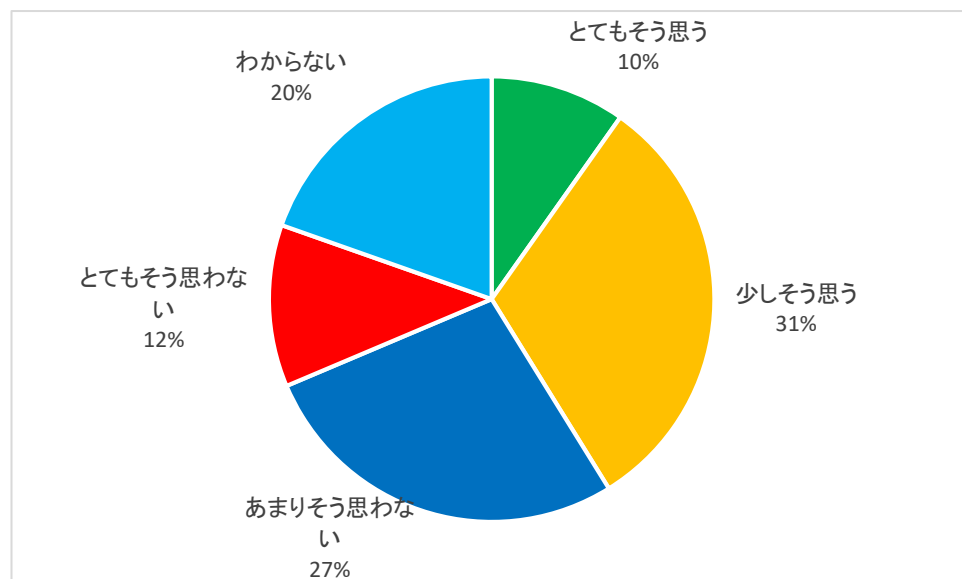


7. 実際に泰阜村に 10 年後も住み続けられると思うか

(1)18 歳以上



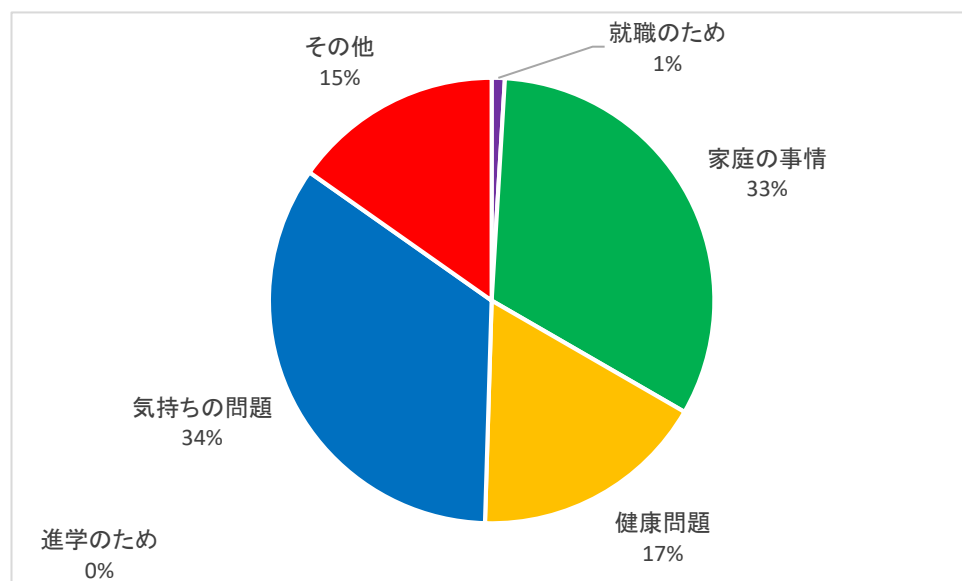
(2)中高生



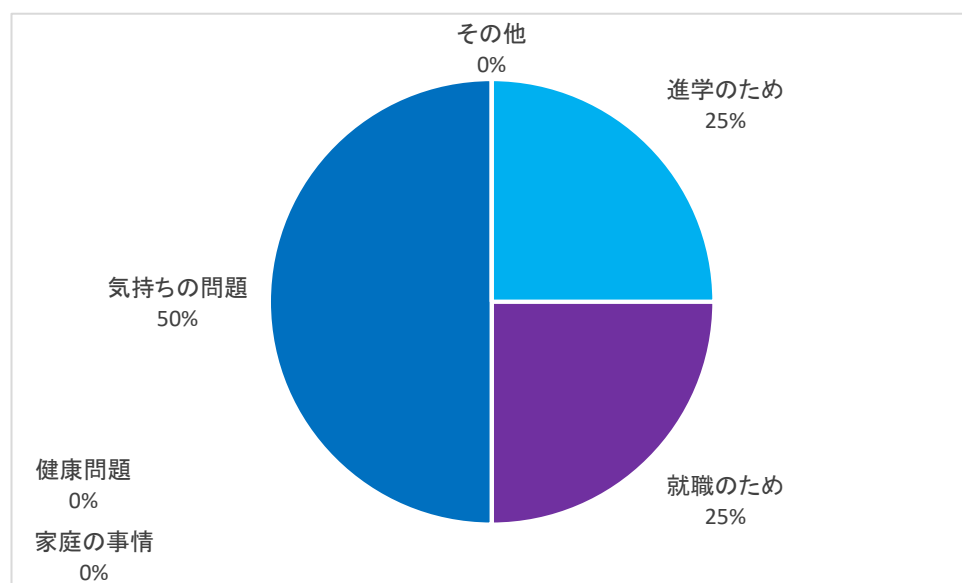
8. 設問7の回答ごとの理由

8-1)とても思う

(1)18 歳以上

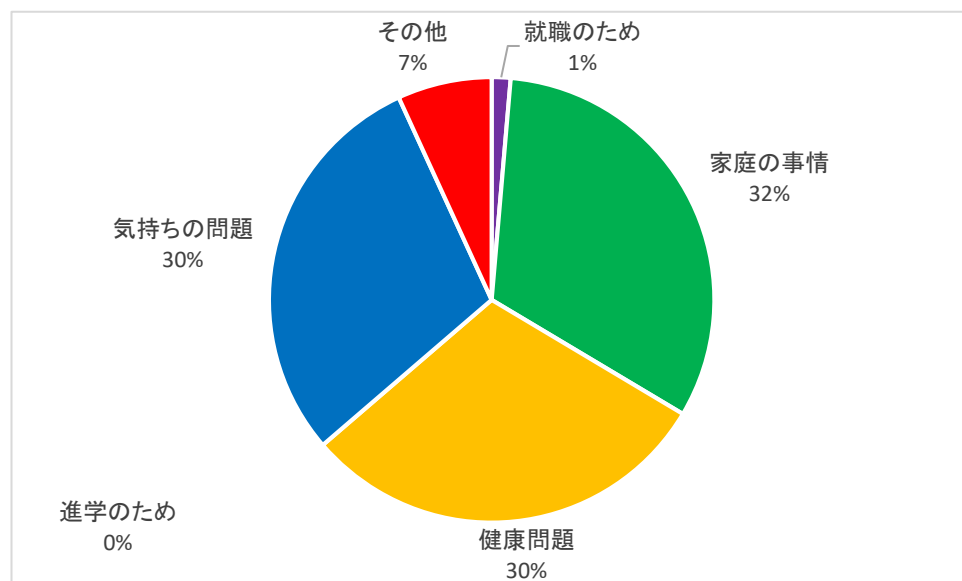


(2)中高生

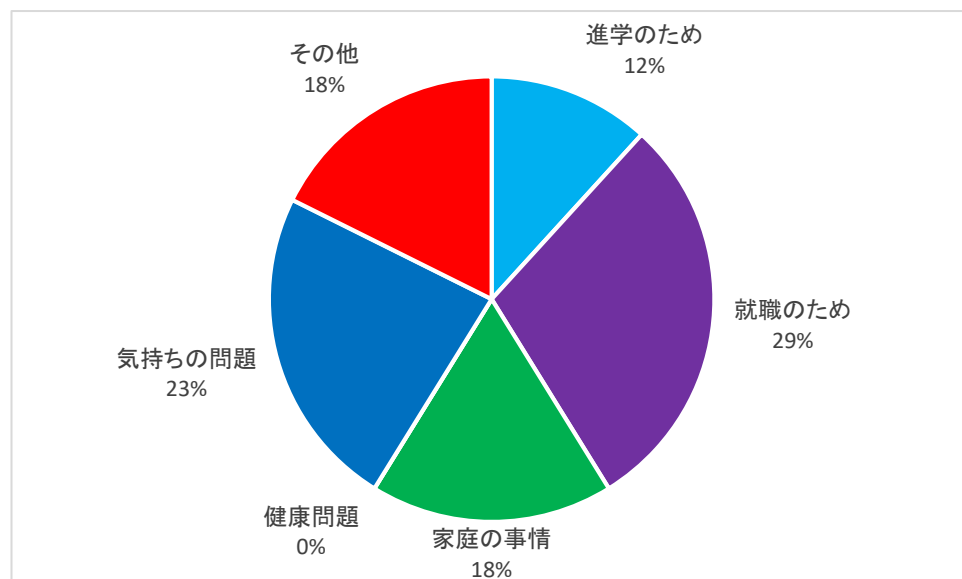


8-2)少し思う

(1)18 歳以上

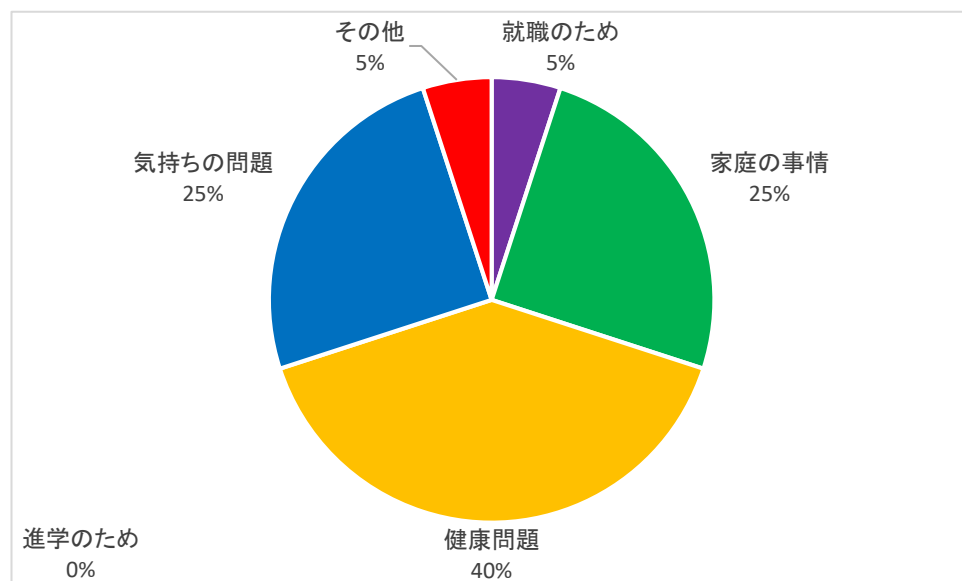


(2)中高生

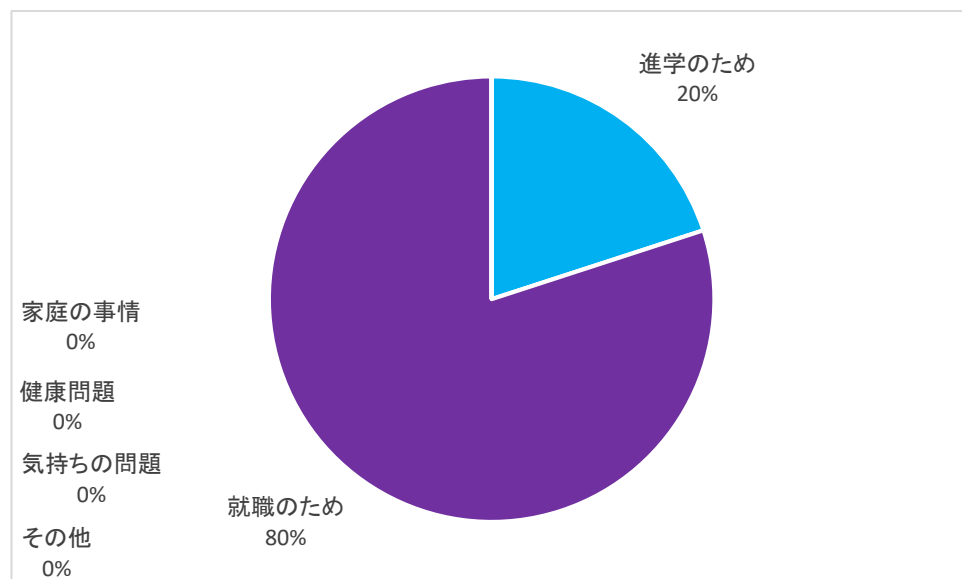


8-3)あまりそう思わない

(1)18 歳以上

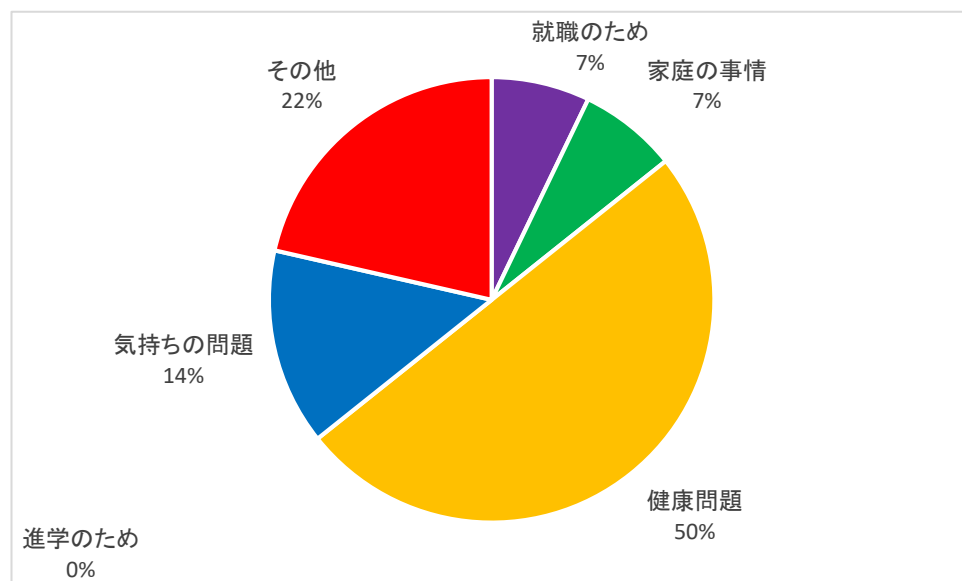


(2)中高生

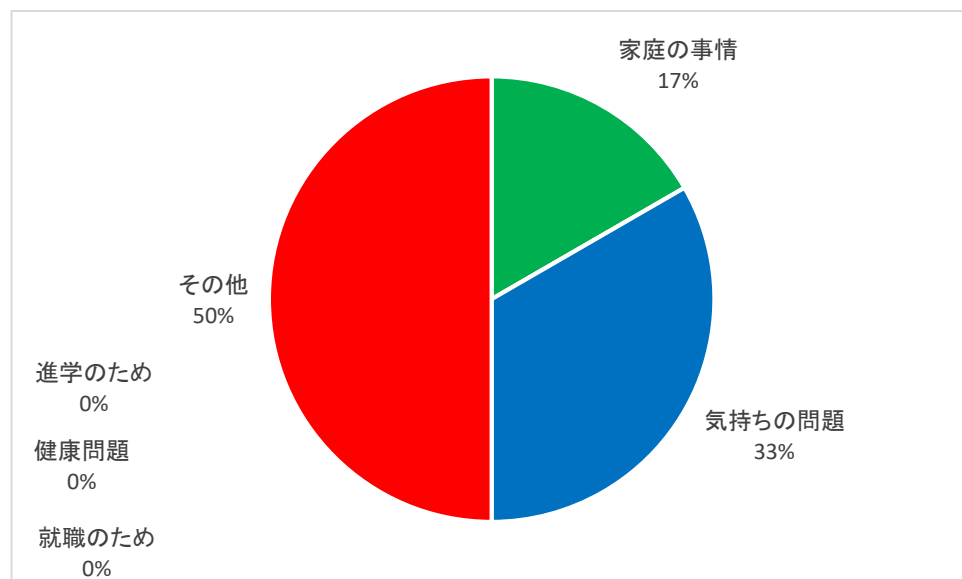


8-4)とてもそう思わない

(1)18 歳以上

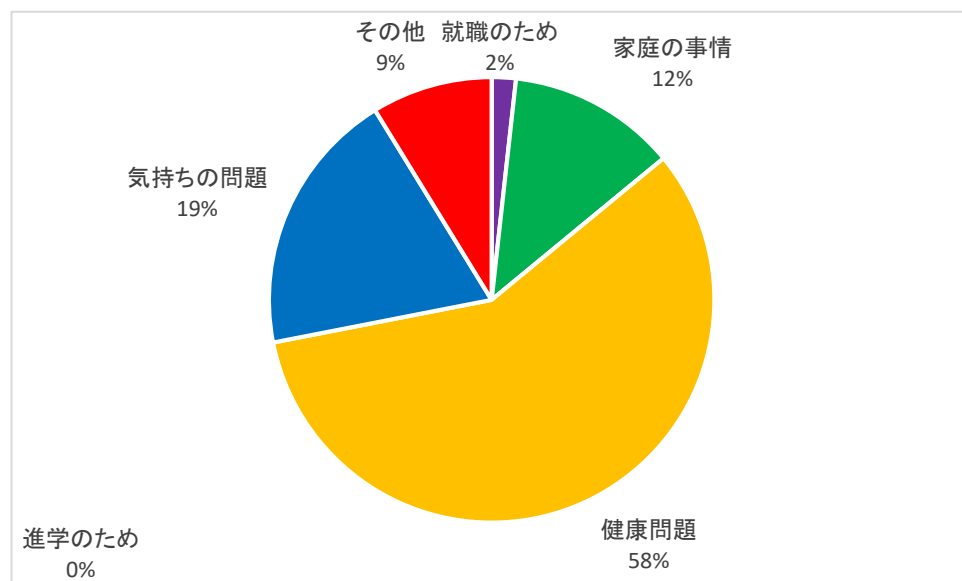


(2)中高生

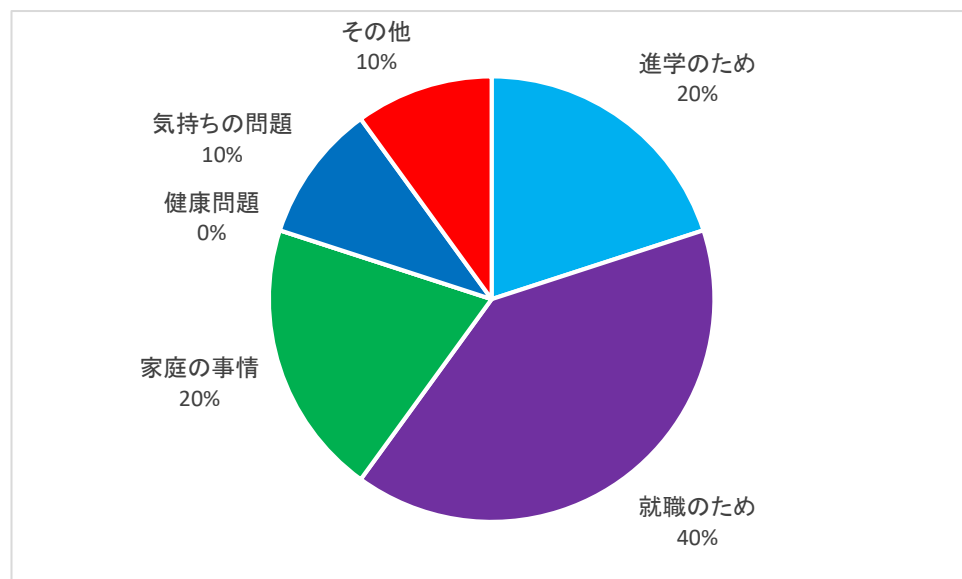


8-5)わからない

(1)18 歳以上



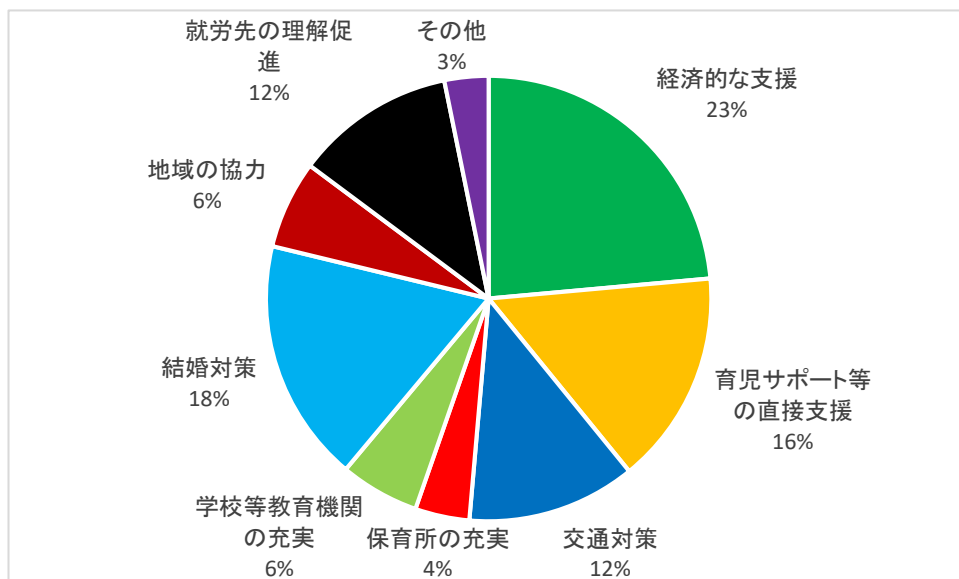
(2)中高生



9. 泰阜村の課題と施策について(それぞれ最も当てはまるもの最大3つまで選択)

9-1) 泰阜村の出生数(子どもの数)を増やしていくために必要な施策

(1) 18 歳以上



記述意見

● 出産・育児

「生活環境が整うと助かる。そもそも産院まで遠いし、行く手段も限られる(車・タクシーとか)検診も自分で運転して行っているし。他県に行けば無痛とか和通とか出産方法も選ぶことが出来るし、産後ホテルとか、産後のサービスも充実している。格差を感じる。もりもりの森等外で遊ぶところが多いが、雨や夏の暑い時期に遊べる場所も欲しい。友人等不妊治療をしている人も多く、そちらの支援も」「学童保育の充実。都会では民間の学童が多数あり親の帰宅に合わせて送迎してくれる所もあるそうです。「行ってきました」では遊ぶだけでなく英会話や学習ピアノやダンスや絵画、ジョブキッズ等の体験でも色々な事を知る(学ぶ)時間を子供が飽きないように週替わりでしてほしい。」「近場で遊べる公園を充実してほしい」「4才と1才を子育てしていて思うのですが、村内の食料品店や飲食店が限られているので、子育てサポートのひとつとして、子育てや介護の家庭向けに、お弁当があると嬉しい。キッチンおひさまさんのように手作りで、産業にもなります。」「子ども同士学校外で遊ぶ時、大人の送迎無しで自由に行き来できる交通手段があると良い」「子どもたちが安心して遊べる場を新たに作る(公園など)」「節目毎でもお祝い金の支給。共働きが増えているので、家事代行に利用出来るクーポンの発行。」「道路交通法で子供のチャイルドシート、キッズシートの着用が義務付けされているので子供が2人以上になると軽自動車では乗れなくなり5人乗り以上の車を買う必要があるため多子家庭を補助して欲しい」「子供が安全に遊べる公園、広場など歩いて行ける距離にあると嬉しいです。」「出産子供1人につき1千万、3人なら3千万支給」「子供の居場所、遊び場、仲良しの友達が遠くに住んでいる」「北地区、学校の長期休業中の学童保育は、南地区まで朝、保護者が送るようになっています。飯田市に通勤する場合、勤務に遅刻します。改善策をご検討ください。」

● 教育

「高校までの無償化する」「定期代全額補助・通学しやすいバス運行」「学校、教育委員会、地区が一体であるとは思えない。そうありがたい。」「学生の送り迎えのバス」

●結婚

「たくさん生む時代ではないので悪あがきしても無理、結婚すれば一人くらいは生むでしょう」「結婚する人たちが子供を産まないのではなく、結婚する人、結婚して住む人が少ないことが問題だと思う。結婚する時にどこに住もうと悩んだ時に選んでもらえるようになることが大切。」

●定住・住居

「出生数を増やすには先ず若者の移住者を増やしませんか」「若者の定住を行わなければ将来は無い。子供が多い家庭(100%支援を)」「子育て世代が定住したいと思える施策」「賃貸住宅を全部無料とする。新築住宅の土地を無料で提供する」「賃貸住宅を無くす。住宅間のスペースを広くしてプライバシーが守られ、心のゆとりが出来子育てがゆっくりできる」「空き家を安価に売却。持主に働きかけ移住者に向け発信する」「出産後通勤場所が不安、(就労場所)少ない」「泰阜村は他の町村に比べても、経済的支援はとても充実しているように感じる。若者の「住」にスポットライトをあてる事で、子育て世代の出生数が増えるのではと感じる。」「働く場所がない飯田周辺まで遠い」「若者の定住対策、就労場所とアピール」「職場を増やして、移住者を増やして」「金野地区にもう1棟アパートを建てる(外部への発信)」「高齢につき田畑の空き用地等あれば、アパート又は1戸建ての住宅等へ変更してはいくのはどうでしょうか」「IU ターン対策等に力を入れ、若い世代の増加を行う事が必要、その為に上記の施策を行う事が重要」「村民住宅から村営住宅への引っ越しの柔軟化。現在、村営住宅から村営住宅の引っ越しは基本禁止されているが子供が増えると家のスペースも無くなってくるので家族構成と村営住宅の広さを考慮してもらい引っ越しが出来ると安心して生活でき子供を増やすことにも前向きになれる。」「自然環境を大切にして魅力をPRし若者の移住者を増やす。」「若い人の定住対策、村の学童施設の建設」「若い世代の人口増加」

●就労環境

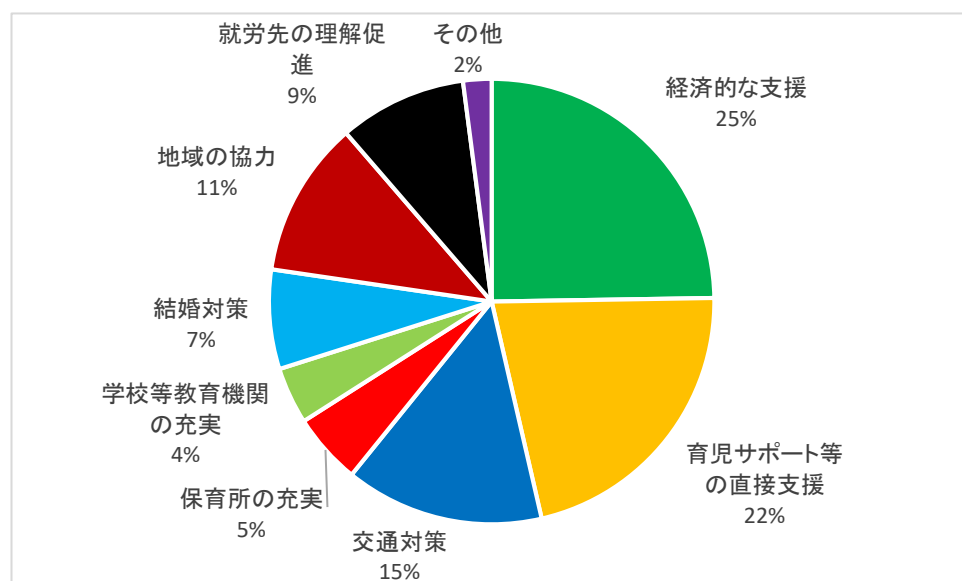
「村内の雇用を増やす」「若者が働く場所の確保とか、飯田下伊那の中にも魅力ある職場が少ない」「若い人が定住できる環境、村内で働ける場所、賃金が飯田市並みになる」「村内に住む若い両親がどこに働きに行っているのか。その傾向や実情をもっとつかむ。コミュニケーションがもっと必要。」「小さな工場や会社での仕事があれば若い人が住み着きやすいのではないのでしょうか」「村に働ける場所」「男性の育児休暇取得率を上げる」「就労先の理解促進があっても他地域の方が多くなっている。地元にある企業をもっと活用すべきでは?」「子育て中に何か起こって職場を休まなくてはならなかったりしても戻ってこられる場所が有り、「迷惑をかけた」と罪悪感を持たせないような環境を創ること。」「就職先の少なさ。多様性(異質なものを)を排除しない。」「働く場所をふやす」「若い人向けの職業の選択肢があるといいと思います」

●その他

「村の魅力を高める事が結局大切」「通行量にあった道路修繕を行ってほしい」「自動交通網、遠隔医療診断、ドローンによる薬、給食は宅配」「子育て支援がかなり充実していると思いますが現在困っていることが解決していくと良いと思います。」「村への愛着、学生時代の思い出」「人口が増えることを考えたいですね」「設備と資金面の充実というよりも、それを担う人材の育成、意識の向上が必要」「子育ても大事だが、高齢者にも手厚い施策を」「出生数(子どもの数)を増やすよりも、今い

る一人一人の小さな人達が、将来力を発揮できるような土台づくり。」「多世代の繋がりづくり、発信」「健康増進」

(2)中高校生

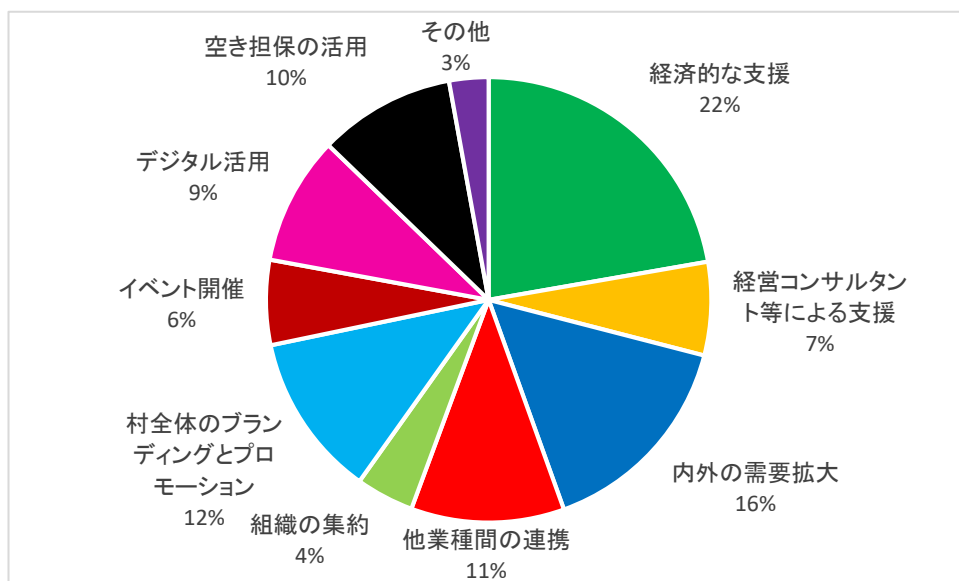


記述意見

「クマや害獣への対策(安全管理)」
「誰でも参加できるイベントを増やす」
「通学路でスピードを出す人がいる。」
「子供が好きそうな施設を作る」

9-2) 泰阜村の産業を活性化させるために必要な施策

(1) 18 歳以上



記述意見

●農林業

「農地の活用、整備」「耕作放棄地へ山菜を植え山菜狩りが出来る様にする。JR の秘境駅又は天竜ライン下りと山菜狩りをセットにして PR する。」「森林の活用」「農作物では、何をやっても無理です。」「IT 農業の推進」

●特産品・観光

「金野地区においてはきれいな山の水が湧き出ていますが、農作業田畑などに活用されるのみと思いますが、他に村の産業に向く特産品、観光を誘致できる物があると思います」「大きな道の駅を作って雇用を増やしつつ村外から収入を得る」「全国で一つだけの学校美術館をもっと活用する」「道の駅や子供が遊べる室内商業施設などがあると村外への村の認知が高まると思う。子供が利用する施設を作る事で村外の子育て世代に来村してもらえ、そこで移住イメージができるような広告が出来れば良いと思う。」

●企業誘致

「大手企業の誘致」「外から企業集め」「企業誘致」

●既存産業

「廃業を考えている店や企業がある。後の対策を考えて行く必要がある」「産業・事業も後継者、後を継ぐ人が居なければ衰退する一方です。」「村外の方が安価なものが多いので、村内の店舗を利用しにくい。商品が充実していないので充実を」

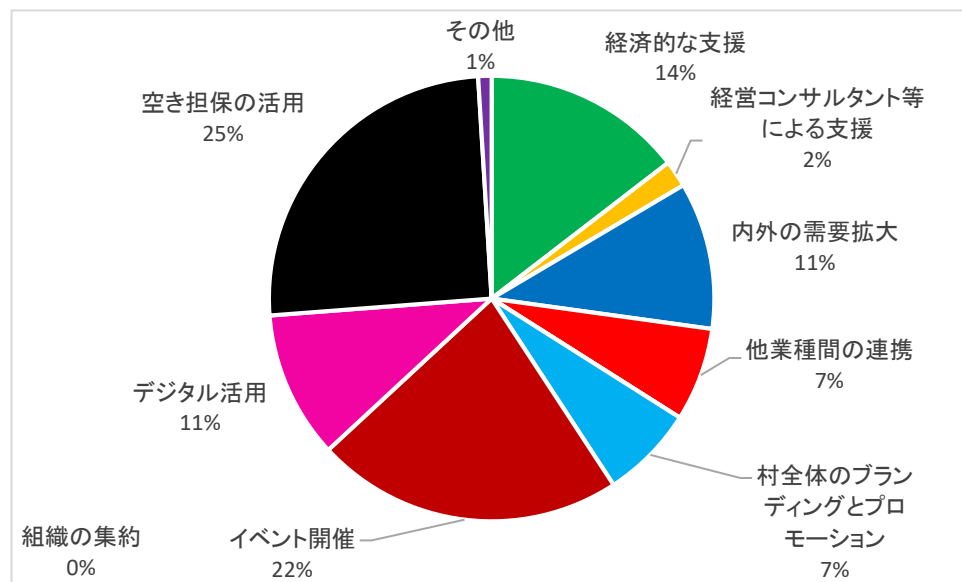
●起業

「新規事業に対する支援。村内で循環するしくみ。」「総合的な支援センターの構築」「経済的支援よりも、人を動かす。人が動けばその人の収入や消費により経済が動くと思います。」「5 年非課税にする」「地理的なハンデに縛られないビジネスで、小規模でも複数あるといいと思います」

●その他

「他の地域にないような泰阜村の目玉となる様な産業が出来れば良いと思うが？人口減少で(特に若者)人が集まるかどうか？」「村の魅力を高める事が結局大切」「持続可能な山間村支援事業の支援金をもらい経済特区に指定してもらい先進的モデル村に取り組む」「仕事を作る(村内の産業を育てる)小さくても納税したくなる村にする」「村への愛着、学生時代の思い出」「平地に広げる事を考えよう」「温田の天竜川沿いの堤防の草と木が大量に増えて非常に景観が悪い、一旦伐採するなど、中電と協力をして何とか綺麗にしてほしい、以前からお願いしているがやってくれない。」「南宮マートに2000万出すなら村内業者に支援を」「努力」「教育レベルの向上、戦略的、多角的に物事を考えられる人材の育成」「住民誘致」「働き場所の確保(若い人達、定年後)」「考えを導き出せない時は外部の力を活用することも必要。でも最後は、自分たちの決断と覚悟か。仕事は楽しく。」「空き家対策」「一つの産業に頼ると何か起きた時に村全体が打撃を受けるので、多様な産業を育てておくことが必要だと思う。また、外からの移住者と協力してみたり、次の担い手確保も大切だ」「リニア駅への村のページを」「就労場所が少ない。収入を得られる支援。」「ふるさと納税の活用」「村民同士が良いところや課題を共有する場」「イケてるイベントの開催が必須。音楽祭やスケボー大会など。」「村だからという理由で基本給が安い、男女差があるのが当たり前。同じ時間を費やしてもお給料が少ないなら村外に出た方がマシ」「若者の定住対策として村で働ける場所を増やす。役場職員も優秀な人材を確保するため、近隣市と同等の労働条件にするなどしないと、村政が良いものになっていかないと思う。」「インフラに関わる仕事従事者を確保。他地域と比較せず住人の暮らし充足に力点を置く」

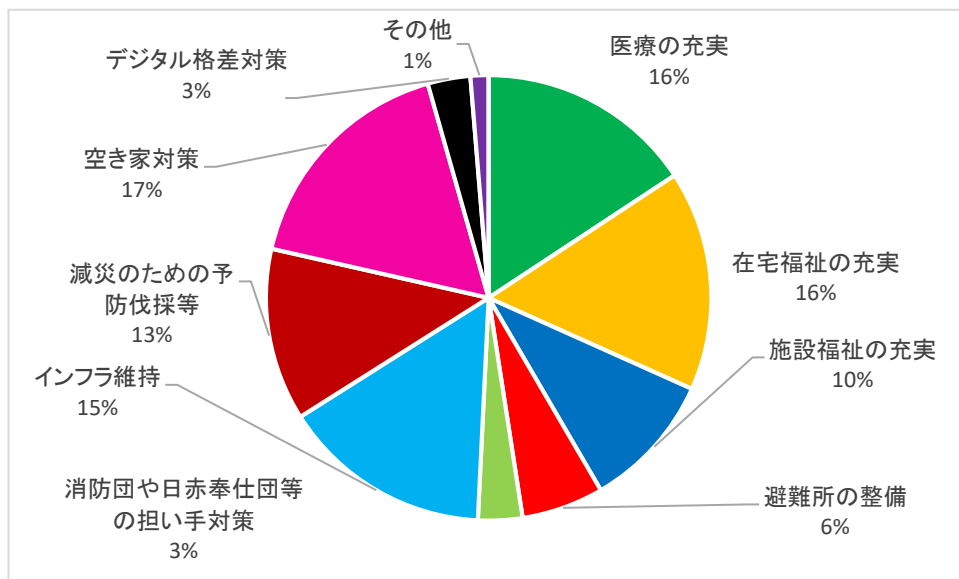
(2)中高校生



記述意見「お米を育てよう企画」

9-3) 泰阜村民の暮らしの安心を高めるために必要な施策

(1) 18 歳以上



記述意見

●空き家対策

「空き家の持ち主に働きかけて草刈りなどしてもらいたい」「空き家対策において、このまま放っておけば朽ちる一方、どこかを一軒今風斬新なアイディアでリノベーションいかがですか。」「これからも空き家が増え続けていく温田の踏切を渡って T 字路左の空家は倒壊寸前まで来ているが放置されたままだ。通る時少し不安である」「空き家対策にも通じますが、ごみの問題、家庭で放置されている家電製品など山の地域なので多いと思います。村が率先して、分別や回収サポートを教育し、皆で学べると嬉しいです。」

●環境整備

「自然を生かしたインフラ整備を行う、道路端、歩道の除草(観光客が集まりやすくする)」「環境整備」「草刈りがけっこう大変なことになっているが出来る限り除草剤は使わないでほしい。」「景観維持の施策、草刈り等」

●獣害対策

「獣害対策、狩猟者の増加技術の向上。防獣柵の設置」「熊などの害獣対策」「住民他での害獣被害が減ってほしい」

●防災

「そもそも避難所まで自分の足で行けない方が多いと思われる。夏の暑い時に等は避難所自体暑くて熱中症等の心配もある。自宅で歳をとっても少しでも長く生活できる様に環境整備が必要。ヘルパーさんも足りていないと思う」「消防団による消火器の幹旋や点検」「災害対策 ・孤立化する率が高い→電気、水、食糧の確保・高齢者世帯の安全対策」「折々倒木で停電となる、村・県での確認見直し等必要」

●移動・交通

「運転できなくなって高齢化した時の医食の確保の為に購買車が廻ってくれるとか、体調が悪くなった時にすぐ医療が受けられる様なシステム」「熊対策、移動手段(交通弱者に対する)」「車が運転できる今はいいけれど免許証を返してしまった後の生活が不安に思う」

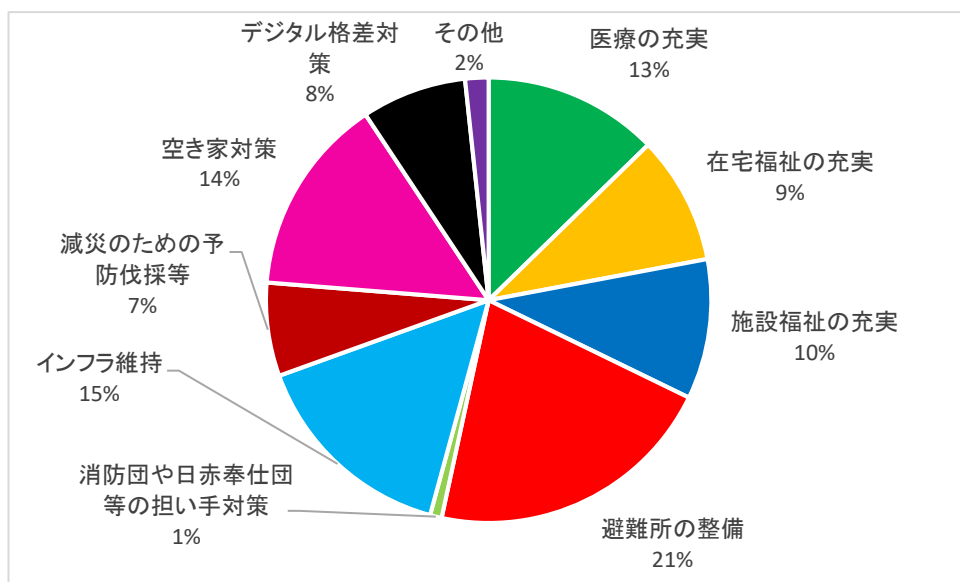
●医療・福祉

「在宅福祉は外せない。介護にある人達の待遇や家族のサポート、地域の理解などを高める。一人暮らしになっても家族だけ施設だけどちらか一方に負担が来るのではない介護や福祉のあり方を探っていけたら。」「看取り・お店・住民同士の連携」「高齢者と障害者への寄り添いと同じくらい暮らしを支えている世帯主や若者とのコミュニケーションが必要。アンケートの集約だけでは浅い。もっと深く。」「医師の補助として、何でもできる最低1人で良いのでベテラン看護師さんが必要だと思います」「折角診療所があるのに皆他病院へ行くのは何故か？少し考えてみては！！」「泰阜村は福祉こそ充実しているが、健康増進事業は希薄。特定健診受診率のアップなど、住民の健康に力を入れてほしい。健康でないと老後不安。」

●その他

「2007年、2014年の調査に基づき、医療、在宅福祉、施設福祉の統合、創造的発展」「耐震、がけ山崩れの対策」「防犯カメラの設置を希望する」「住民誘致」「収入の確保、定年になった時に食品等を買に行けない不安」「リニア飯田駅への泰阜のコーナー作成」「経済的支援」「住民同士の関わり合い」

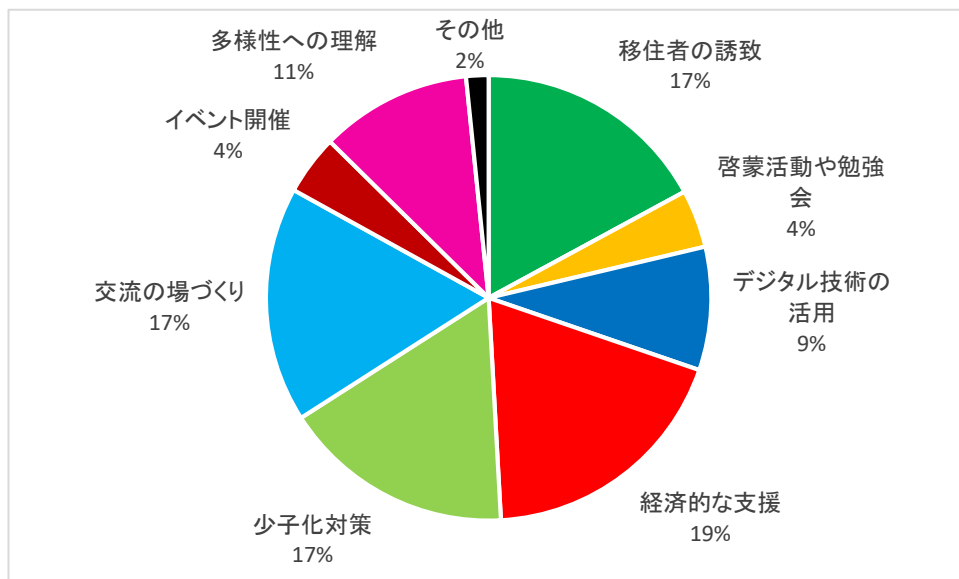
(2)中高生



その他意見「街灯をもっと増やしてほしいです」「クマ対策」

9-4) 泰阜村民が自分たちの暮らしを自分たちでつくっていくために必要な施策

(1) 18 歳以上



記述意見

●移住定住

「空き家対策→若者移住者の誘致→少子化対策(子供増へ)」「どんな村づくりを行うか、将来ビジョンを村民に説明し、情報発信して賛同者の移住を支援する」「将来帰りたいと思えるふる里」「若者の定住、就労場所の提供、アピール」「移住者ばかり増やしても??と思う。大切なのは村の子供が一度外に出てもまた帰ってきたいと思える場所であること。Iターン者よりUターン者を大事にしたり、Uターン者にもっと補助金を使ったりした方が良いのでは?」

●高齢者の活躍

「シルバー人材の確保→豊富な知識がある方達の活躍する場所が増えることでその姿を若い世代も学び、将来の安心につながるように思う」

●イベント

「古い村民運動会の様なイベントをやめ、若者たちが参加したくなる様なイベントを考える。例えば村民大ボーリング大会みたいな。」「いつも、北地区ばかりイベントをやっている。ロードレース、紫陽花ウォーキングに夏祭りなど南地区は一つもないため南北の格差を感じる」「イベントの見直し(ロードレース、短歌他)一部のみの人の楽しみだけです。」「高齢化等で、地区の行事や作業等が難しくなっている。地区住民の理解を得る中で、行事等を行っていく事が必要。」「公民館活動など、村で考えたプログラムを提供するのではなくて、自分たちでこういうことしてみようと考えて実現するような、そんな体験をして来た人たちが大勢まだおられると思うので、そういう方々のお話を聞いたり、ノウハウを教えてもらったりすることはできるのではないか。」

●人材育成

「リーダーの育成」「就労場所の確保とボランティアリーダーの育成支援」

●交流

「地域の子供を地域で育てる。デジタル技術も必要だと思うが、それを伝える(教える)のも人であり人と人との繋がりがなければ出来ないこと、色々な年代の人が集える機会があるといいかも。」
「世代間の交流、先人達の仕事や知恵を楽しみ引き継いでゆくこと。形ばかりの移住者誘致が先につながるとは考えにくい」「隣組でも話す機会が減っている。顔を会わせ話す機会を維持して行く事が必要と思う」「金野は交流が多く、子育てに助かっています。泰阜全体で交流する場が、これからも増えていくと楽しいです。」「自律の村と言いながら村民レベルでのコミュニケーションが足りていない。」

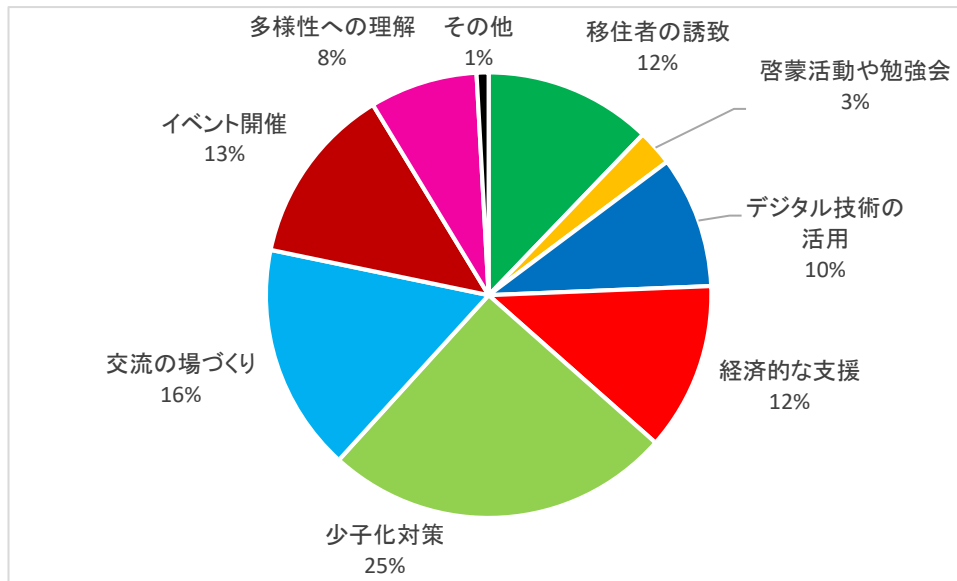
●農林業資源の活用

「野菜等の自給自足、地産地消への取組み」「私は畑が無く野菜等が育てられない。いつも野菜をスーパーで買うことになるが、各地区で畑をやっている家が多いので道の脇でも地元の野菜を販売してくれるとありがたい。地元の野菜が手に入る場所が有るといいのですが。」「農家の支援と共に農家以外の人でも少しずつ作物栽培をする。全ての田畑を活用する意義。」「村民の自給自足率を上げる(各家の土地利用に協力)」「休耕地にも目を向けて、草刈り、有効な作物づくり」「村内の自然(モミジの葉などをまとめて販売)を活用して商品化。収入を得られる支援。」「田んぼづくり、山の整備」

●その他

「村の魅力を高める事が結局大切」「持続可能な村をめざすインフラ整備」「働き場所」「村民が泰阜村を盛り上げるためのサポートを行政に期待したい。また、自分たちが盛り上げるという想いを多くの村民が持てる雰囲気にしていきたい。」「今の人達は日曜日とか休み、あまり働かない、機械で仕事するのに。」「デジタルの必要な所と、そうでない所の使い分け」「以前より車を手離す人が多くなりました。田本か大畑地区からタクシーが使用できればと思います」「年金生活になり、ガソリン・ガス等生活に必要な水道光熱費他値上がりの方、あちこちへ動くためには燃料がいる。自給自足ではやっていけないから買物も飯田迄行くの大変です。」「教育」「井の中のカエルに満足していない様に泰阜村をもっともっと外から見てみよう。」「リニア飯田駅へ泰阜村の宣伝プラント」「道の駅の誘致。1000本の桜(もしくは紅葉)を移植。」「地域作業への参画推進。その際負担が増える家庭に対するケア」「癒しの場、リラクゼーション」「ネットやLINE等を利用して、便利になったら良いと思う。また、役場の馴れ馴れしい話し方は村の品質を下げている。品格がない。残念な気持ちになる」

(2)中高校生



その他意見「火薬銃の弾の配布」

10. その他意見等

(1)18 歳以上

- 空家等を村で改修、進入路を含めて
- 日本全体が人口が減る縮小社会に向かっているのだから、そちらに向けて住みやすい社会にするよう考えた方が良いのでは
- スクールバスや学童など泰阜村の良い所だと思います。具体的にはわかりませんが、福祉を充実しているのではと感じています
- 高齢者が一人になったり、自動車の免許を返した後の生活の支援、食品、衣料品その他の買物、医者、銀行、役場、郵便局へも行けない、タクシーは遠い、お金がかかる近時の人や子供も頼めない、生活弱者の事はどう考えているか？
- 子供が自然の中でのびのびできる環境は、魅力的だと思う。子供は簡単に出来るものではないし、そこから支援が必要だと思う。不妊治療とかするなら病院まで遠いし、出産や妊娠中の検診も市立病院までというのはなかなか大変。免許を返納した人が言っていたがタクシーチケットだけでは、とてもやりくりできないと言っていた。飯田まで買い物に出たいけど足がないと言っている人達はたくさんいる。ご家族の支援だけでは大変そうな印象。年をとって住んでいくには、不便な所だと住まない方が良いと言っている高齢の方もありました
- 村を出た行き帰りに思うことは、生い茂った草木、荒れた道路沿い、空家に不安に(土地所有者が居て何ともならないこともあると思う)なる。こんなに土地があるなら宅地造成し、内外から人を呼んだり墓地公園等にしてみたら、人も来るのではないだろうかとか色々。住んで思うことは、長い間住み慣れた人同士のコミュニティが強いと、中々入りづらいもんです。鬱蒼とした森の中のメインの県道を通ると何とかありませんかと良く思います。
- 調査結果に基づき、創造的に村の魅力を高める事が重要
- 結の心で作業手伝って下さい。鹿、サル猪助けてください。
- あいパークみたいなレジャー施設を例えば国道沿いに大きな看板を設置し、外部の人にもっともっとアピールしていったらよいと思う。せっかく素晴らしい施設があるのにもったいない。
- 村内に働く場所を作る。誰でも働ける環境を作る。移住者と定住者の相互理解。魅力ある村づくりをお願いします。
- とにかく、県道沿いの竹や雑草などが生い茂っていて、道路に進入してきていて、荒れ放題のところが至る所にある。シルバー人材センターを活用するなどもう少し村をキレイにしてほしい。とにかく汚い。村の道路の美化活動にもっとお金をかけてほしい。景観が悪すぎて通っていて不快、この辺りでは、この村が一番汚い
- 学校美術館を全国にアピール、中身の充実をして、学芸員を置く、内容がまだ悪い
- 有線もない家がある、聞こえない時もある。村ホームページですぐに情報が解るようにして欲しい村にいない時も。早急をお願いします。
- 住宅を増やすばかりでないのでは。人は減る一方です。空き家は増える一方です。
- 災害なく現在のインフラが保たれていれればと願う

- 経費節約→診療所廃止 存続でしたら医療に力を入れてほしい。やる気なしに見える。
- 事業者に対してもっと支援を
- 泰阜に住みたいと言う人を増やす。一例として空家利用を中心に若者を呼び込む。さて、それはどうするか？相談会を開催して若者(利用者)の意見を聞く。情報を集める。
- 子供が「行ってきました」へ行きたくないと言っています。放課後保育の多様性希望。現在にじいろでは、17:45 の迎え時間の厳守がありますが、それにより、場所を変えて子供たちだけで時間を過ごしていることがあります。共働きで忙しい家庭の支援、放課後を学習や経験の時間へ、時間のある人への就労場所の提供になる。現在学校では研修会や休日授業があり、振替休日も多数あり働く親としては大変です。地域で育てた子供たちがいずれ大人になって地元の為に力になってくれればと思います。
- 黒見地区に風力発電を設置
- 前回のアンケート結果はどうであったのか？村としてどのような方向性を持っているのか教えていただきたいです。
- 村の職員の品質が下がっている。馴れ馴れしい言葉遣いや、対応も目にあまる。友達ではない。コンプライアンス教育など徹底するべき。時代に合わせないと品質は下がるばかり。一般企業なら潰れてる。高校生が早帰り等、駅へ送迎が必要で、その度に会社を抜けたり休んだりしなければならない。福祉バスの利用を LINE やネットで予約制にして欲しい。テスト期間はどの学校も同じだし、その方が利用が増えると思う。
- 教育に力を入れる事、学力の向上と共に、広い視野で泰阜村を見つめ考え行動していける人材を育てることが未来への投資であり行政機関の質の向上にもつながる。
- 今が持続できればと思います。診療所があってくれる事、本当にありがたいことです
- 強いリーダーシップと考えて実行できる行政職員の確保が必要。行政職員の皆さんに役所の枠を超えた熱き集団になってもらいたい。大変だと思うがもっと声を聞いて汗を流してほしい。皆さんに期待しています。
- 地区と村長(役場職員)との懇談会を一年に一度行っては、と思います。
- 活気ある村作りそれは何か 自分も年齢を重ね協力できなく申し訳ないですが若者の活動の場がない、村内外を問わず活発な活動の場作りをする事により若者が増え魅力ある村になると思う 皆で考えて行きましょう
- 村では高原ロードレースの為に花いっぱい運動をしているが、花の植えてある所は一時的に綺麗になるが、周りを見れば藤づるが・・・暗く感じる。大金をかけ一時的に綺麗になるだけ、定期的に整備して行かなくてはならないのでは
- 泰阜の文化の不満として、地区作業(花いっぱいなど)やイベント(ロードレース大会)など若者のボランティアに頼るものが多い。日曜日が仕事という人も多い現代、今までのような無償での労働力に頼るのは今後難しくなると思う。お金がないからお金は出せない(ボランティア頼み)ならそういうイベントは無くしていく方向に持っていっていった方が良いと思う。

- 泰阜村だけではなく人口減少や流出等は飯田下伊那全体でもあると思うので、それぞれの考え方はあると思いますが、個々の自治体だけで無く広域でも意見交換等出来ればいいかな(もうやっているとは思いますが)
- 山村の人口減少は止められないのが現実ですが、人が居ない所では生活が成り立ちません。安全で安心して暮らせる村の良さを前面に出して移住・定住施策を継続されて行かれる事を望みます。
- 来年は、泰阜村が150周年だと聞いた、若者を中心に何かイベントが出来るといいと思っている。
- 縁があって暖かい所からこちらの泰阜村に来ました。この結婚が無ければ長野県の良さがわかりませんでした。はじめのうちはあれっと思いましたが、住んでみて今は、いい所だとつくづく感じています。
- 古い住宅(村営)に住んでいるが住宅の古くなった所の修繕をしてもらえるといいのだが。
- 美しい自然に囲まれやすおか荘、デイサービス等で行き届いたお世話を頂き感謝しております。
- 阿南町の町政を参考にしたら
- 今、泰阜村で住んで生活している私達はその楽しさを感じていなければ、外から入って来てくれる人はいないと思います。生活の便利さも大切だけど、自然と共存していく事のよこびも感じて生活する。不便さを上手に暮らしに取り入れられたら面白くない？私達は自然の一部、木や山や川、そして人、皆同じ空気を吸って生きていて、皆やがて土に戻って行く、今の生活を大切にしていける事が村で出来ると思います。
- 村内にマーケットがない、運転が出来なくなったら通院、買物が出来ないのが心配だ。
- 村の各地域の景観は余り良くない。竹、葛(グズ葉)等県道村道等を覆い繁り、いかにもひなびた感じを受ける。荒地もしくり、クルミの木の繁茂に益々そんな感じ。個人で実施するには限度がある。
- 運転免許証を返納してからの生活が心配、病院・買物に行くのに、今の福祉バスでは歩く
- 距離も遠い。
- ブレインストーミングをする機会があると嬉しいです。
- 泰阜村には、素晴らしいこといっぱいあります。紅葉だって、こんなに近くから見られるのは泰阜の道路しかも、この美は無料で見られる。私はそれに感動して運転しています。いっぱいピーアール出来る事あると思いますよ。
- 問5で書いた案は、上伊那の中川村で取り組まれている活動で、県の優良事業にもなったそうで、行政サポートを得て 500 円で有機食材を使用した手作りのお弁当が、ママ(産後)達に届けられているそうです。村内の農産物の自給率を若い世代と共に上げていく一つのサポート事業の見本かと思います。
- どうやって実行するか具体的な計画を
- 自分達の暮らしを自分達で作る、維持して行く事にも限界がある。(年齢的な問題や一人暮らしの高齢者、女性だけの家庭など)

- 大人がいける図書館が欲しい。今の図書館は子供がいないと入りづらい。大人の為のコミュニティスペースもあると良い。コワーキング出来る所とかも。・20代、30代、40代この世代をもっと元気にして大切にしたい(子育て家族じゃなくても独身でも)これからという世代がもっと輝いて笑顔でいれば、それが子供の幸せにつながると思う。
- 年をとっても住みたいが免許返納した後の交通手段が不安。月1回でも良いのでバスを走らせていただきたい。区の行事(作業)が多い。
- 集まってお茶を飲みながらでもできる内職的なものができる取組み
- 南地区(温田)では子供や若い人が少なく、地区のイベントも開催されなくなっている為、南地区の子育て世代が増えるような対策をしてほしい。(村営住宅の建設、住宅が建てられるような土地の開発、分譲地など)
- イベントが多くて、役場職員の負担になってることを感じる。本当に必要なものなのか、村民全員の意見が一致することは難しいと思うが、必要性の低いイベントは勇気をだしてやめるべきだと思う。特に、昔から住んでいる方は古くからの文化など変化を嫌うと思うが、正当な理由があれば、イベントも無くしていくべき。
- いつも村の為にありがとうございます。行事が多く、大変そうだなと思います。続けて行きたいものはより良いものに、継続して行くための問題点を皆んなで考えて次世代へ繋いでいく事が大切ではないかと思います。度々あると、疲弊するだけになってしまうと悲しいので、別の行事と合併できる物はする。思い切って辞める、ということも必要なのではないかと思います。
- 癒しの場、リラクゼーション
- 思い切った施策が必要。無理、出来ないと言わない
- 車の免許返納後の足についてももっと村で取り組む必要があるのでは？福祉バスも利用者がどれほどなのか知らないが、もっと効率的合理的な仕組みにより困っている人の痒いところに手が届くものにする必要があると思う
- 今後ますます村民人口が減っていくと、班としての活動も難しくなっていくと思います。今行っている事を少ない人数で今まで通り行うのは難しいと思いますが、村として何か考えがあるのか聞きたいです
- コンビニも信号もない、豊かな自然環境を維持してその素朴な素晴らしさをアピールするのが得策かと思います。
- 中学生の時に村政を語る会で、色々意見を言ったが、その案がどのように議論されているのかが分からないので、フィードバックをして欲しいです。
- 以前に比べ講演会などでの勉強会の機会が減っている。集客の問題もあるが村民全体で少子化等について問題意識を持つべきではないか。
- 変化が激しい時代だからこそ正しいリーダーが必要です。役場職員に村民が減ってきていることや村に愛着がない若者が増えているのは住民に甘えてきた行政の怠慢そのもの。今後永久的に泰阜村を残そうという気概がある人に舵取りを願いたい。こんなアンケートをとっている時点で策がない、村民の意見ですと逃げようとしているのではないですか？

- 魅力を感じて移住したくなるような村にしなければ、何をやっても成果が上がらないと思います。
- 村内で働く場所の確保。労働条件を近隣市に近づけて、若者が外へ出ていくことを防ぎ、移住者にもアピールする。子育ても、共働きを想定しての支援の充実。健康増進に力を入れてほしい。今のままだと恥ずかしい。
- 村民運動会の実行については、村民に意見をきくべきだと思う。

(2)中高生

- 学校の下校の時間を早くしたい。
- コンビニが欲しい
- 街灯の増設・県道沿いの歩道の安全確保・高校通学に利用できるバスの運営 等々をお願いしたいです。

第2条 区長ヒアリング

第1項 目的

村づくりの基本単位となる各集落の状況を調査し、人口及び担い手の減少がどの程度影響しているか、住民の考え方がどの程度変化しているかなどを浮き彫りにすることで、将来への危機感や現在取組べき課題を明確にすることを目的として実施しました。

第2項 結果概要

ヒアリング結果は次頁のとおりです。空白の地区はヒアリングに係る事前調査用紙の提出がありませんでした。

※記述欄は要旨

※セルの着色については、人口は30人未満を黄色100人以上をオレンジとし、人口/世帯は2.0未満を黄色3.0以上をオレンジ、村営住宅数は、0件(記載の数字からあっとほーむ条例住宅及び無居住住宅を除く)を黄色20件以上をオレンジとしています。

※実際の担い手等の存在を検討するため、大畑地区は特別養護老人ホームやすおか荘の入居者を加味し住民基本台帳の人口・世帯から-45しています。

第3項 分析

各集落の面積の大小はありますが、集落の人口が30人を下回ると急激に活力が低下し、地域活動への困難さを感じられるという実態が可視化されました。各集落の人口の中央値は40人であり、現在の実情よりも近い将来に地域の維持活動が困難になる可能性が高いと言えます。各集落においては他出子に手伝いの依頼をしたり、全戸で細かく日程調整をしたりするなど工夫を凝らしています。コロナ禍で交流の場がなくなった地区もあり、持続的な地域の実現のためには、コミュニケーションの場の創出が急がれます。

他の地区との交流については、必要性が唱えられる一方で、現在積極的に実施している地区はなく、文化、歴史的な背景により共同実施は難しいようです。地区間の交流については現状、公民館活動がその担い手であることが分かりました。ただ人口の減少に伴う負担感の増加により、実施や参加が難しくなっている現状も分かりました。現在の人口に基づいた事業の見直しと、交流を目的とした事業の新設・継続が求められています。

番号	中央値	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
地区名	平均値	金野	高町	稲伏戸	三耕地	平島田	柿野	万場	唐笠	黒見	明島	左京	田本	梨久保	大畑	温田	我科	漆平野	栃城	門島
人口 (R6.1)	75.5	40.0	220	24	187	148	16	33	20	47	40	34	262	25	77	166	55	4	9	10
世帯	31.6	15.0	66	8	71	59	9	13	8	26	15	15	120	7	37	84	23	4	5	7
人口/世帯	2.3	2.4	3.3	3.0	2.6	2.5	1.8	2.5	2.5	1.8	2.7	2.3	2.2	3.6	2.1	2.0	2.4	1.0	1.8	1.4
村営住宅数	7.2	1.0	16	0	15	21	0	5	0	1	1	1	25	0	7	44	0	0	0	1
1.人口予測	1減	6増		2	4	4	2		3	3		4	2	2	3	3	4	1		
1 (記述)					高齢者世代の一部が	高齢化			子ども不在。Uターンがいれば			2に近くなる	自然減、子どもの環境を					10年後には全員80以上		
2.活気	1有	4無			2	2	3		集まれば活気出るが負担が増えで	コロナの影響		工夫して声掛け	作業は維持	戸数の減少	3	3	2			
2 (記述)					60,70代が元氣	祭りや道路愛護等続けているが高齢化影響	高齢化										村外居住の子が出席など	活気はない		
3.活気予測	1有	4無	3		-	2	3		-	4		2	2	3	3	3	3	3		
3 (記述)						つながりがある。転入者も行事に参加			人が増える	高齢化		住民の健康状態による	年代はそろって行っている。班編成	各戸のバワーはある			20歳未満3人	今後10年かわらず		
4.コミュニティ頻度	1多	7無		4	2	5	5		5	3		4	2	5	5	6	5	6		
5.難談頻度	1多	7無			6	5	6		6	6		4	3	6	6	6	6	7		
6.班数推移	1不変	7減		4	1	1	4		3	3		2	2	4	2	2	1	2		
7.負担感	1負担多	4負担少			3	2	2		2	1		2	3	2	1	1	2	2		
7 (記述)					花いっぱい、草刈り、運動会	花いっぱい、運動会	運動会		参加できない	道路愛護、ロードレース、花いっぱい		道路愛護等限界に近い		花いっぱい運動向いていない	運動会	運動会	-	-		
														全くなくなるのは寂しい。自分たちの色を出した催しを。						
8 (記述)					-	-			地区の役所から厳しい	-		農業が有害鳥獣により困難に。農業の在り方を	防獣策の広範囲設置		特になし		-	-		
									他地区との交流を小規模でも増やせない			人とのつながり強化、小規模の集まり			特になし		-	-		
9 (記述)					-	-			増やしたくない						特になし		-	-		

**第三期泰阜村人口ビジョン
第三期泰阜村総合戦略別冊
令和6年度アンケート結果**

発行年月 2025 年(令和 7 年)4 月

発 行 泰阜村

企画編集 泰阜村役場 村づくり振興室

〒399-1895 長野下伊那郡泰阜村 3236 番地 1

電話:0260-26-2111 FAX:
0260-26-2553

URL: